

令和2年1月31日発行

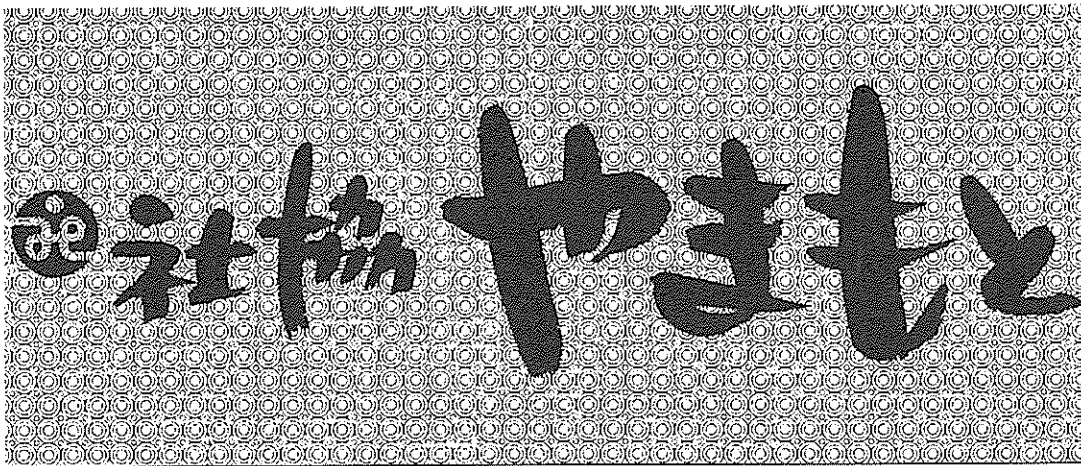
第111号

編集

山本学区社会福祉協議会

広報委員会

☎874-2428



山本女性会の活動

山本女性会 会長 谷川 豊子



「令和二年」の始まりにあたり新年のご挨拶を申し上げます。

私は、平成十八年四月一日より「山本女性会」会長の任を務めております。皆様方には平素より女性会がお世話になりました、誠にありがとうございます。

さて、私達は祇園西公民館を拠点に、社会福祉協議会や各種の団体と連携し、学区内のあらゆる行事に参加・協力をさせて頂いております。現在会員数は五十一名ですが七十代の方々が中心メンバーです。何よりも『地域貢献こそが最大の目的』と、少人数ながら精鋭で一生懸命活動しております。一年二回の日帰り研修旅行、一番人手のいる公民館まつり、清掃や子育ての支援など、挙げればきりがありませんが、力を合わせ楽しく頑張っています。また、いくつになっても「学び

を忘れじ」と諸々の研修会にも積極的に参加をし、時には安・戸山公民館にも足を運びます。同時に、八十歳を迎える我々の体がいつまで続くだろうか？と現在の存続をどうしたらと危惧しているのも本音でございます。

ともあれ、この一年間も皆様としっかり呼吸を合わせ、山本女性会の足跡をひとつでも多く残す事が出来たらと願っております。どうぞよろしくお願い致します。



下蒲刈への研修旅行



ペタンク競技を終えて元気な会員たち

迎春

新年のごあいさつ

山本学区社会福祉協議会

会長 小嶋 嘉 徳

新年あけまして

おめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、社会福祉協議会の諸活動に多大なるご支援とご理解を賜り、心からお礼申し上げます。役員一同感謝申し上げます。

昨年も日本中に台風や豪雨など自然災害の多い年でありました。被災され、不自由な生活を送っておられる方々が早く復興されることをお祈り申し上げ、山本社協としても、寄付をさせて頂きました。

さて、山本地区では近年、学区特有の人口増加で、人口一三、三〇〇人の中に、六十五歳以上の高齢者が二、六五〇人を占め、高齢化率は一九・九%です。高くはありませんが、一人暮らしの人や高齢者だけの世帯が多く見られます。

地域として支え合える社会を築くために、山本社協は、令和二年次の取り組みを行ってまいります。

いきいきサロン開設

一人暮らしの方や、高齢者の閉じこもりがちな方などに呼びかけ、近くの公民館で食事をとったりお茶を飲みながら交流し、楽しく過ごせる時間と居場所を提供してまいります。多くの方のご参加お待ちしております。

ボランティアバンク

地域にお住まいの高齢者、身体が不自由でご不便を感じの方などに、少しでもお役に立てるよう、ボランティアバンクを開設しております(山本集会所耐震工事のため、休眠しております)。早い時期の開設をいたします。

まちづくり委員会

山本で活動している各種十六団体が集結し、安心・安全で住みよいまちづくりのために皆で情報交換をして行動してまいります。ICT委員会

インターネットによる情報発信

活動をしています。コミュニティカレンダーの発行

山本の情報を満載して毎月配付。広報紙の発行

「社協やまもと」を年二回発行。この一年の社協の主な活動内容を記載しています。役員一丸となつて、なお一層の学区福祉の推進に努めて参ります。令和二年が皆様にとって幸多き

年になりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

山本をきれいな町に

山本学区青少年健全育成連絡協議会

会長 谷 口 正 行

山本学区の各種十四団体と、広島市の環境事務局の後援を得て、十二月七日(土)午後一時三十分から、山本学区内の美化活動を行いました。

学校休校日の午後にも拘わらず、幼・保、小・中学校の先生方、各種スポーツクラブの児童、祇園中学校女子バドミントン部の生徒、そして地域の皆様など、総勢約三百五十人の参加で、地域内の公園や神社、通路の空き缶やポイ捨てごみを、六コースに分かれ収集しました。

この活動は、子どもたちが「山本に住んでよかった・育つてよかった」と思えるようなきれいな町になるよう、またそれを見守る大人とふれあうことで、安心・安全な環境を自覚し、感謝できる心を育むよう毎年行っております。今後とも皆様のご協力をお願いします。



いたします。

親子二世代で やまもつじの子

出口組子ども会

会長 早乙女 智美

広島に越してきて十年、そしてここ山本に住んで約六年になります。夫が元々山本出身ということもあり、自分が子ども時代を過ごした地で子育てをしたいという想いでここを選びました。引っ越してきてすぐ、長年山本に住んでいらっしやるご近所の方々がとてもよくしてくださり、すぐに自治会に入会し、娘が小学校入学と同時に子ども会へも入会させて頂きました。

末っ子の長男がまだ小さかったこともあり、子ども会活動に参加したくても参加出来ずにいました。最近ようやく色々な行事に参加出来るようになりました。

入会して五年、今年度出口組の子ども会会長をさせて頂いております。現在、出口組子ども会は十五世帯、十九名で活動しています。高学年が少なくなってきた、今は中学年と低学年の子どもが多数を占めます。小学生の弟妹の幼児も沢山いるので賑やかに活動し

ています。

出口組子ども会は、毎年夏休みにレクリエーションを行います。昨年はJAの食農体験事業に参加させて頂きました。夏といえばアイスという事で、数あるプランの中から湯来町砂谷地区の牧場で、乳しほり体験とバター作り、とれたてのミルクでのアイス作りをしました。

夏休み初日の暑い日でしたが、子どもたちは暑さにも負けず牧場内を駆け回ったり、羊や牛に餌をあげたり、大きいお姉ちゃんはいさい子のお世話をしてくれたり、それは子ども会ならではの光景でした。

皆でシエイクして作ったバターを塗ったパンケーキと、甘くて冷



夏のレクリエーション

たいアイスに子どもたちも私たちも大満足でした。

十月には秋祭りのお神輿をしました。自治会の多くの方が玄関先まで出てきてくださり、お花代をくださいました。出口組の地区は範囲が広いので、長い距離になり小さい子には毎年大変ですが、皆元氣よく最後までわっしょいをしてくれました。

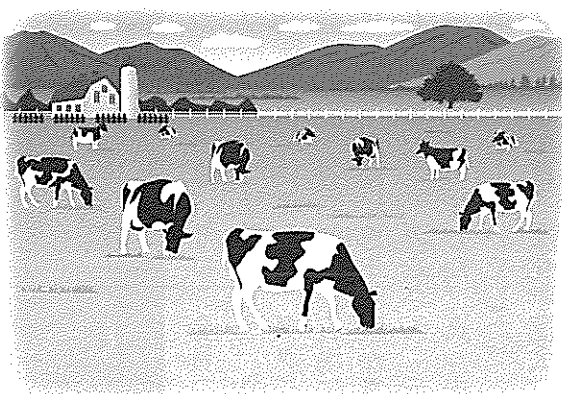


秋祭りのお神輿

私自身、小学生の頃住んでいた所も子ども会があり、夏にはキャンプに行ったり、クリスマス会をしたり、楽しかった記憶が今でも残っています。

子ども会の良い所は、年齢性別関係なくみんなで活動出来る場だと思っっています。子どもたちが父

親、母親になった時、小さかった時のことを思い出してくれるといいなと想いながら活動しています。これからも子ども会活動へのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



表彰おめでとうございます

安全で安心なまちづくり

市長表彰 小田 稔さん

広島県社会福祉協議会

会長表彰 谷口 正行さん

安佐南区社会福祉協議会

会長表彰 西岡喜佐夫さん

会長表彰 野島 國臣さん

会長表彰 大西 克廣さん

敬老フェスティバル

九月十五日(日)午前十時、山本小学校体育館で開催しました。天候にも恵まれ、早朝から長寿招待者一九一人を含む大勢の皆さんが参加されました。例年通り長寿者の方々に、粗品と山本小学校児童からの手紙が贈られました。

第一部の式典では、小嶋嘉徳社会福祉協議会会長の挨拶に始まり、来賓の紹介に続いて、山本小学校六年生の吉野拓翔君と山崎葉奈さん、祇園中学校三年生の汐月優菜さんと中村昌太郎君から、お祝いの作文発表があり、温かい拍手で式典の部が終了しました。

第二部のアトラクションでは、山本小学校二年生一三五人による明るく元気な歌声に、会場は楽しく和やかな雰囲気になりました。続いて向陽新体操クラブ広島教室の三十六人による新体操は、日頃から熱心に練習した美しい演技に、惜しみない拍手が送られました。

次は連合陸会シルバークォーラス山本の二十二人が歌を披露し、三曲目の「月がとつても青いから」を会場の皆さんと一緒に合唱しました。

次に東ベンチャーズによるバンド演奏のメドレーは、青春時代の懐かしさと、切なさが懐古された時でした。続いてレイフフラワー・マカナの八人が、ハワイアンソングに乗せて、しなやかなダンスを披露されました。最後の祇園中学校吹奏楽部六十五人による演奏は、毎日の練習成果が発揮され、会場から盛大な拍手に包まれて、第二部を終え、無事閉会しました。終わりに、今回は全体で六五〇余名もの参加があり、ご出演いただいた皆様をはじめ、準備から会場設営・撤収など、民児協並びに各種団体や自治会、祇園中学校、山本小学校、ボランティアの皆様方に対し、厚くお礼申し上げます。

(伊藤 博明)



二〇一九年度 いきいきサロンの 活動報告

毎月第四土曜日、十時から十二時まで、山本集会所で活動していましたが、今年度は、集会所の耐震工事で使用出来ないため、祇園西公民館で実施しています。参加者は、現在、二十五人前後です。「高齢者いきいき活動ポイント事業」の影響、知人を誘う、人と話ができる、活動内容が楽しいなどの理由で、参加されています。

内容は、健康体操、歯みがき講習、認知症や特殊詐欺の問題等の研修、折り紙、組み絵の作製、頭の体操、ギター伴奏による歌、昼食会などです。

参加者が、「きてよかった」「楽しい」「また、参加したい」と思えるような『いきいきサロン』にしたいと思っています。集会所以外で実施しているのがもみじ祭りへの参加と花見の会です。

十一月二十三日(土)十時から、NPO法人里山環境保全みどり会主催の「もみじ祭り」に参加しま



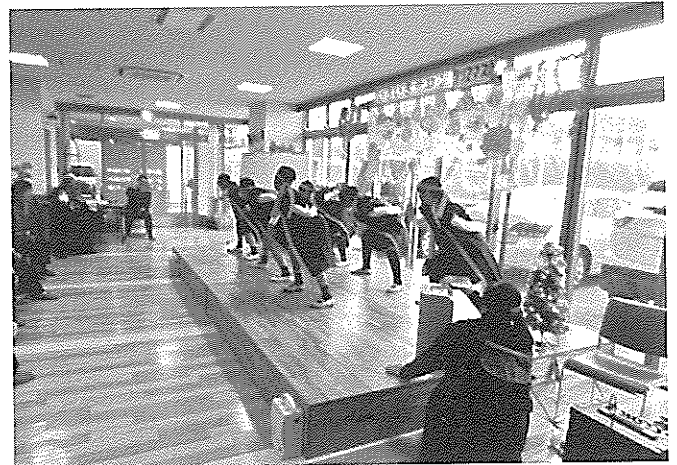
した。参加者は、サロン会員二十一人、スタッフ九人でした。山本集会所に十時に集合し、タクシードで会場の鹿ヶ谷ふれあい広場に行きました。天候に恵まれ暖かさを感ずる日でした。みなさん、元気で過ごされました。真っ赤な紅葉がとてもきれいでした。

ステージでは、文化学園大学音楽科の学生四人による楽器演奏、「すずめの学校」による手品、竹笛の演奏、南京たますだれ、「東ベンチャーズ」による演奏と伴奏で、会場にいる人みんなが歌を歌いました。女性二人組のサククスとキーボードの演奏もありました。

十二時半からの昼食では、弁当と温かい豚汁をいただきました。その後、自由散策、買い物をし、十三時三十分、車で山本集会所まで帰り、終了しました。



十二月二十一日(土) 十時から十二時半まで「クリスマス会」を行いました。今回は、初めて、子育てサークル「MaMa ぼっけ」のメンバーが参加されました。参加者が多いということで、春日野園で実施しました。春日野園は、地域の人が集える場所として施設を開放するという方針をもって運用しております。参加者の送迎も引き受けていただき、お世話になりました。サロン会員三十三人、スタッフ十四人、春日野園の職員二人、サンキ・ウエルビー入所者五人と職員三人、山本小学校五年生有志六人、教職員四人、「すずめの学校」二人、「MaMa ぼっけ」のメンバー二十七人、安佐南区社協職員一人、来賓一人、計九十八人が参加しました。



「MaMa ぼっけ」のメンバーによるアンパンマン体操と歌、サンキ・ウエルビーの職員による健康体操、山本小学校児童によるリコーダー演奏とヨサコイソーラン、「すずめの学校」による竹笛の演奏、手品の演技がありました。ビンゴゲームでは、参加者全員に景品がありました。会場の雰囲気も盛り上がりました。続いて、ギターの伴奏で、参加者全員で歌を歌いました。昼食会をし、終了しました。楽しく、有意義な時間を過ごすことができました。

今回を機に、山本小学校との交流は継続しますが、「MaMa ぼっけ」のメンバーとの交流を継続することや春日野園とのつながりも大切にしていこうと思えます。「花見の会」は、毎年、実施し



ていますが、今年は、四月四日(土)に第三東亜ハイツの集会所、公園で行う予定です。第二東亜ハイツの『いきいきサロン』も、第二土曜日の午前中に活動を継続されています。多くの方の参加者を募ることと同時に、山本学区の中に新たな『いきいきサロン』を立ち上げる取り組みをする必要があると思っています。(小堀 昭男)



ボランティアバンク
— 休眠のご案内 —

山本集会所は耐震工事のため、令和元年八月から休館しています。令和二年三月まで電話受付が出来ませんので休眠させていただきました。

なお、車椅子の貸し出しについては、ボランティアバンク運営委員長または、社協会長宅へ直接連絡をお願いします。

大江 敏則 八七五〇八〇八
小嶋 嘉徳 八七四一三六一八

安心ネット山本

「安心ネット山本」

運営委員長 小嶋嘉徳

山本学区に於いて高齢化が進み、一人暮らしや高齢者だけの世帯が多く見受けられるようになりまし
た。「安心ネット山本」では、高齢者の見守りネットワークの充実を図り、見守りを希望されている高齢者に、隣近所が協力して声掛けや見守りを行いお互いに支え合える地域を目指して展開しております。昨年の敬老フェスティバル時には、招待者一千百人の方に「安心ネット山本」のご案内をさせて頂きました。見守り希望者も徐々に増えて来ております。

「安心ネット山本」では、見守り協力を募集しております。

見守り協力員さんの役割とは、

- ① 月に一回程度、見守り対象者と顔を合わせて声かけをする。
- ② 見守り対象者に心配な様子があれば、地域包括支援センターや各種団体に連絡する。

見守り協力員に関心のある方は、広島市祇園・長束地域包括支援センター（八七五〇五一）まで連絡ください。

ふれあいの森林づくり表彰

NPO法人里山環境保全みどり会

理事長 西久保克臣

鹿ヶ谷ふれあい広場でのみじまつりを開催しているNPO法人里山環境保全みどり会が第四十三回全国育樹祭で公益社団法人国土緑化推進機構より「令和元年度ふれあいの森林づくり」で栄誉の表彰を受けました。

春の山菜まつり、秋のもみじまつりでは地域に賑わいを、また、山本小学校四年生の総合的な学習を長年にわたって支援実施、子どもたちが里山での色々な体験を通して、森林や自然を身近に感じ学ぶこと、さらに未就学児の森の幼稚園の子どもたちも日常的な活動の場として、また、地元の各自治会の子ども会や各団体も活用、地域のふれあいづくりに貢献していることなどが、評価されたものです。全国でわずか十三団体の表彰でした。

十二月十五日沖縄での式典は、秋篠宮皇嗣同妃両殿下のご臨席を賜る中、沖縄の多彩な民芸舞踊など盛大なイベントで、感無量の体験でした。

やまもどろ子広場

山本学区子ども会連合会

会長 岡本信太郎

いつも子ども会活動にご理解ご協力を頂きありがとうございます。昨秋も「やまもどろ子広場」を開催することができました。

前回から、やまもどろ子委員会が主催となっています。

これは、スポーツクラブさんが主体となり、子ども会は協力してやまもどろ子広場を成功させようというものです。一年ごとに主体となるクラブさんが替わり、みんなで協力して作り上げていきますので、次回以降も楽しみにしてください。

写真は、児童館で創作コーナーをやっているところです。毎年一部屋をお借りして開催しています。子どもたちが真剣にやっているのは、「プラバン」というものです。これは、プラスチックの板に絵を描いたり、好きな形に切ったりして、最後はトースターで焼いて完成させるといふものです。キーホルダーやアクセサリとして使ったりします。

その他にも色々楽しいことを



しますので、次回もぜひご参加ください。

寄付

皆様のご厚志に対し、心よりお礼申し上げます。

地域福祉発展のために、有効に活用させていただきます。

山本四丁目 武井みち子様

物故者 武井サダ子様

山本七丁目 稲田 雅春様

物故者 稲田 敏子様

山本地区福祉まつり実行委員会様
ありがとうございます。